

令和7年度 日本河川教育学会 第5回 京都大会

日本河川教育学会 研究発表会

【大会テーマ】
川との豊かなかかわりを創る
- 河川教育の未来に向けて -

主催
日本河川教育学会

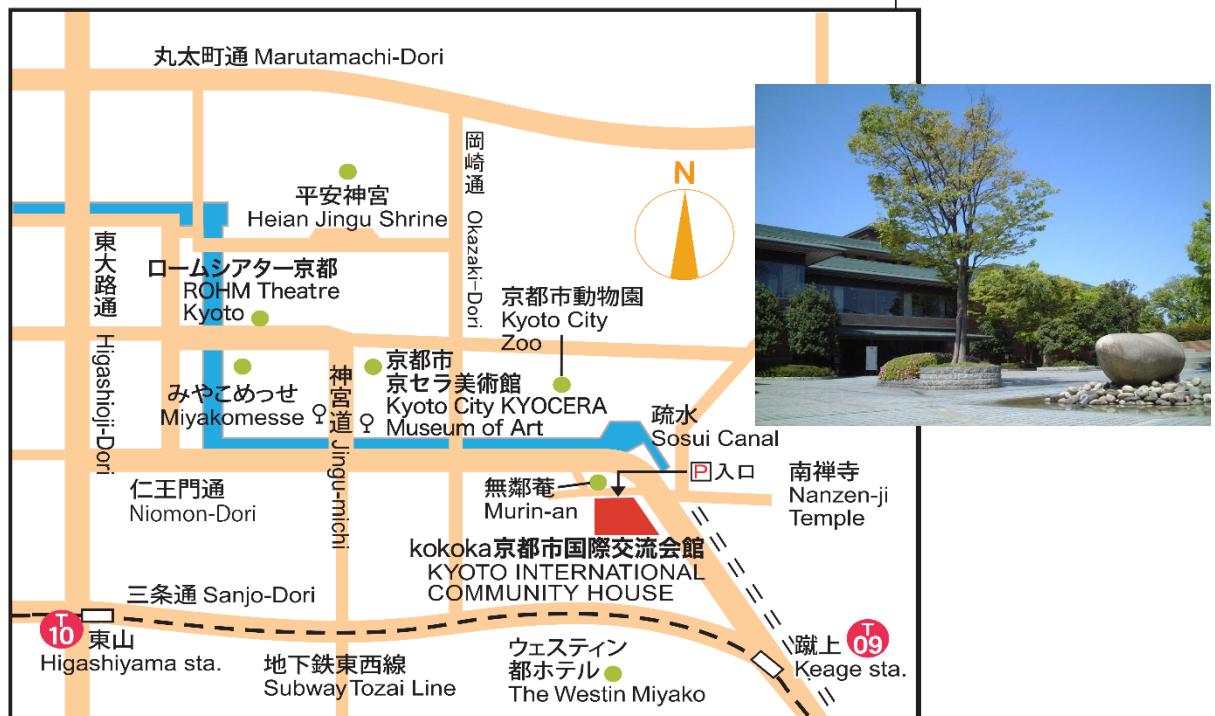
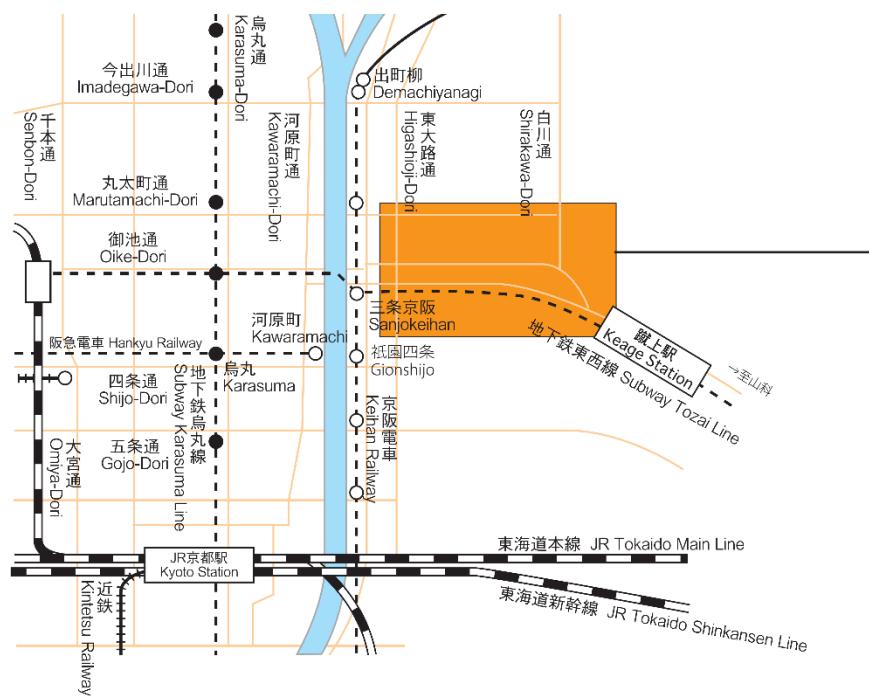
後援
京都府、京都府教育委員会、
京都市、京都市教育委員会、
木津川市、木津川市教育委員会、
公益財団法人河川財団、
公益財団法人中国地域創造研究センター

開催日時：11/16（日）日本河川教育学会 第5回 京都大会
11/17（月）日本河川教育学会 エクスカーション

11/16（日）日本河川教育学会 第5回 京都大会 大会日程

会場 京都市国際交流会館（京都市左京区粟田口鳥居町2番地の1）
TEL : 075-752-3010（代表）

アクセスマップ



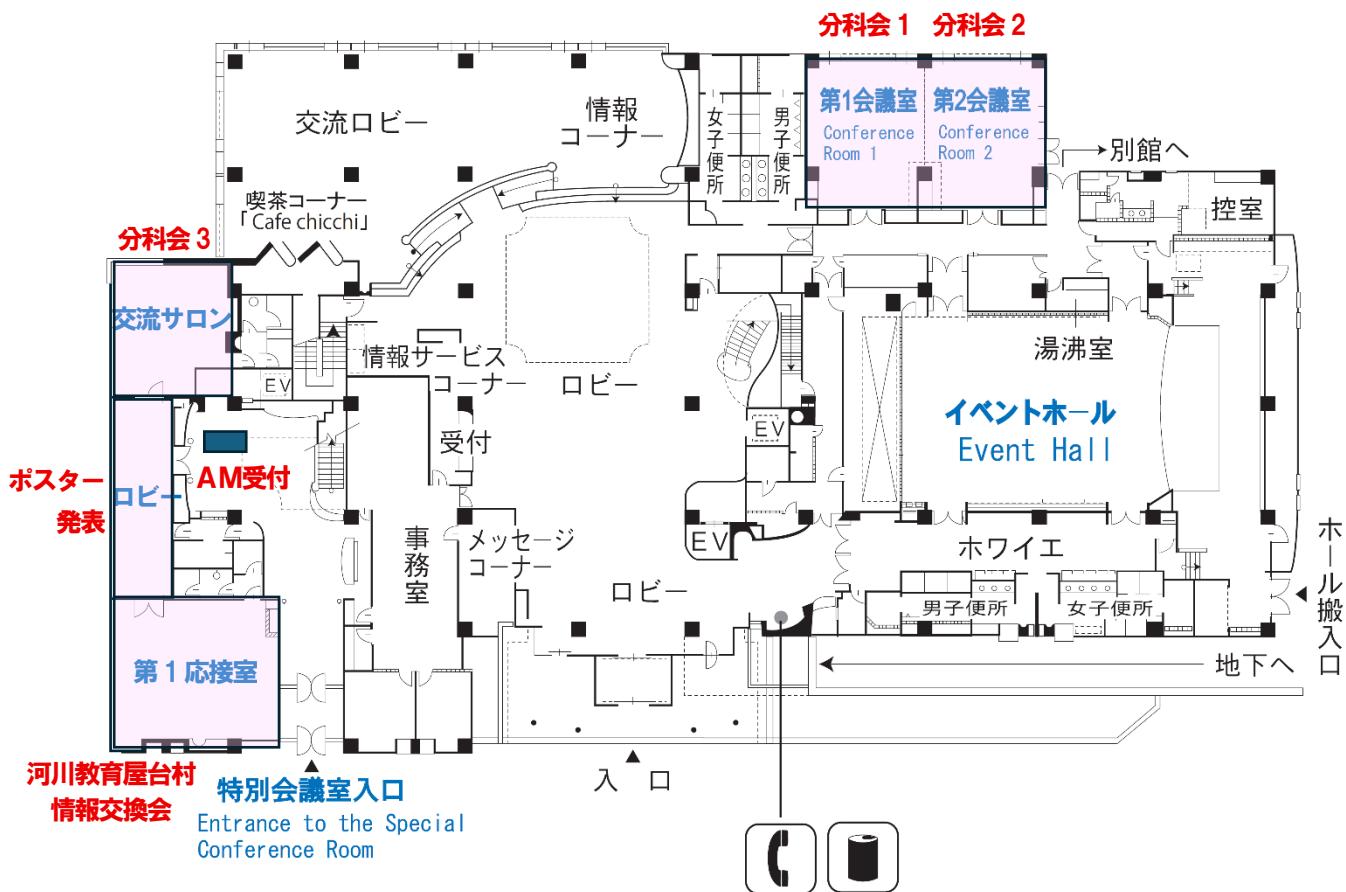
出典：京都市国際交流会館ホームページ

11/16（日） プログラム

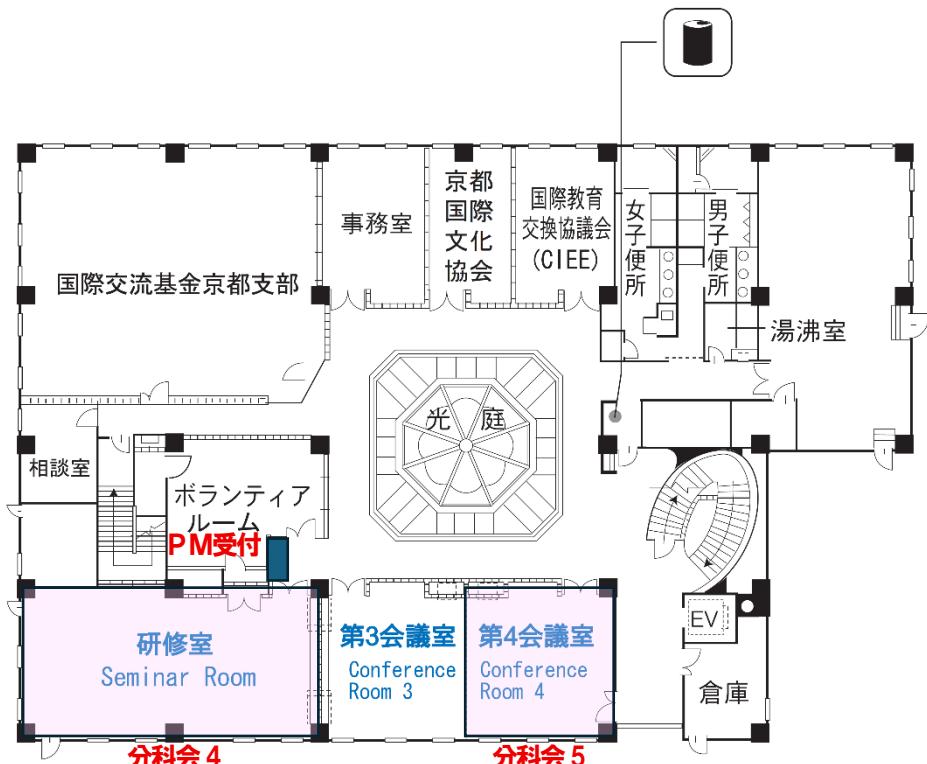
- 9:00 受付開始
9:00- 9:30 河川教育屋台村／ポスター発表 展示準備
※前日 11/15(土) 19:00-20:30 にも準備可能です。
- 9:30-10:30 河川教育屋台村／ポスター発表 A グループ
(1F 第1応接室／ロビー)
10:30-11:30 河川教育屋台村／ポスター発表 B グループ
(1F 第1応接室／ロビー／屋外)
※河川教育屋台村／ポスター発表は 16:00 までに第1応接室より
撤収してください。
- 11:30-12:30 昼休憩 (3F 研修室でお昼をお取りください)
- 12:30-12:50 日本河川教育学会 総会 (3F 研修室)
12:50 開会にあたって (3F 研修室)
(日本河川教育学会 会長 金沢 緑)
12:50-14:20 シンポジウム (3F 研修室)
河川教育における探究学習
～教科と総合の授業はどうあるべきか～
14:30-16:20 研究発表会
分科会 1 1F 第1会議室 (口頭発表 5)
分科会 2 1F 第2会議室 (口頭発表 4)
分科会 3 1F 交流サロン (口頭発表 4)
分科会 4 3F 研修室 (口頭発表 4)
分科会 5 3F 第4会議室 (口頭発表 4)
16:30 閉会宣言 (3F 研修室)
16:30 終了
- 17:30-20:00 情報交換会 (第1応接室)

京都市国際交流会館 フロアマップ

1 F



3 F



出典：京都市国際交流会館ホームページ

11/17（月）日本河川教育学会 エクスカーション

天ヶ瀬ダム



宇治川/塔の島



集合場所

8:50 京都駅八条口駅前広場サンクンガーデン



※当日緊急連絡先はエクスカーション参加者に別途メールでお伝えします。

(出典) 天ヶ瀬ダム写真：国土交通省 近畿地方整備局 淀川ダム統合管理事務所

(<https://www.kkr.mlit.go.jp/yodoto/amagase/enjoy/#gallery>)

宇治公園写真：京都府ホームページ (<https://www.pref.kyoto.jp/koen-annai/uji.html>)

地図データ ©Google

<行程>

- 09:00 京都駅 出発（車内にてダム概要説明）
10:00 天ヶ瀬ダム 到着
10:00-10:15 天ヶ瀬ダム管理支所（ダム概要補足、ダム操作室の見学）
10:15-10:35 堤頂通路
10:35-11:05 監査廊
11:05-11:15 集合写真撮影
11:15 天ヶ瀬ダム 出発
11:25 宇治川・塔の島（京都府立宇治公園）到着
12:00 宇治川・塔の島（京都府立宇治公園）出発
13:00 京都駅 到着 解散



(出典) 地図データ ©Google

ポスター発表／河川教育屋台村

1F 第1応接室／ロビー／屋外

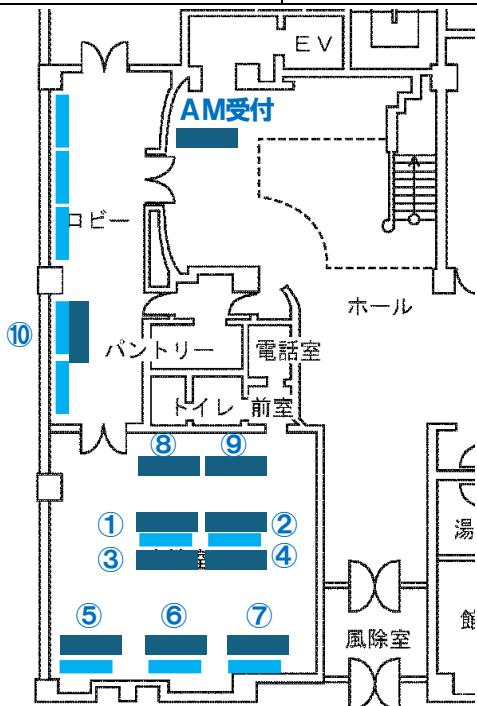
Aグループ (9:30-10:30)

ポスター発表

No.	所 属	氏 名	発表題	ページ
①	学校法人津田学園 津田学園小学校	門脇 和也	ビオトープが育む児童の感受性	84
②	広島大学附属 福山中・高等学校	平賀 博之	砂と泥はこんなに違う！－カーボランダムによる堆積実験－	86
③	同志社小学校	吉川 知輝 他	岩倉川の生き物と自然環境－多様な生き物と共に生きる未来を目指して－	88
④	北海道大学 大学院工学院	鈴木 章弘	水害に対する認知地図形成と主体的・持続的な学びに向けた仮説的考察－新たな興味・関心によるランドマーク獲得の自己体験を通して－	90

河川教育屋台村

No.	所 属	氏 名	発表題	ページ
⑤	東京大学 公益財団法人河川財団	小田 隆史 他	「流域」という視点で郷土の発展を読み解こう！～先人のはたらき学習ポータル～	100
⑥	愛知教育大学	大鹿 聖公	河川災害を理解し防ぐ教材の紹介	101
⑦	大阪府立高津高等学校	藤村 直哉	芥川（大阪・高槻市）の河川生態系について	102
⑧	豊田市矢作川研究所	山本 大輔	暑さや雨で川に行けない時の授業で活用した教材	103
⑨	公益財団法人河川財団 河川・水教育センター	吉田 あんな	流域学習用デジタル教材・Project WET の紹介	104
⑩	株式会社ナリカ	小田 哲也 小林 健介	防災教育教材「河川」・宇宙エレベーター	105



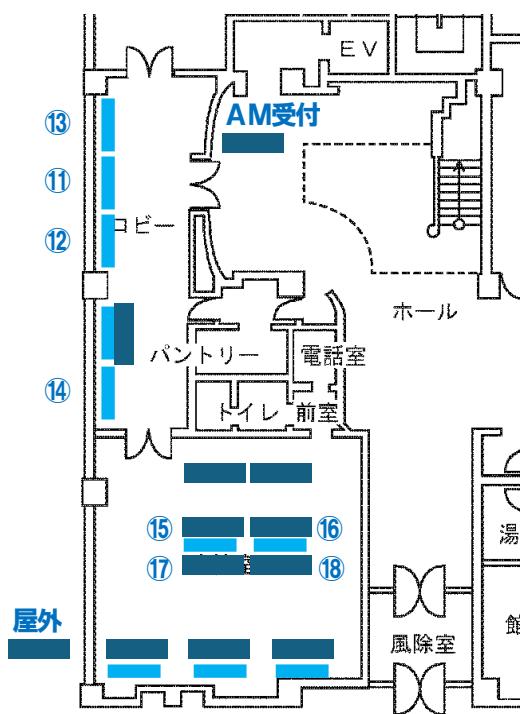
※準備時間：11/15（土）19:00-20:30
11/16（日）09:00-09:30
撤収時間：11/16（日）11:30-16:00

Bグループ（10:30-11:30） ポスター発表

No.	所 属	氏 名	発表題	ページ
⑪	京都府立 宮津天橋高等学校	中嶋 杏柚	みんなの川塾－大手川の環境改善と 流域学習－	92
⑫	大阪府立長尾高等学校 理科研究部	小杉 香凜 三村 心音	淀川水系の pH と RpH	94
⑬	日本工営株式会社	森 貴信 他	ダム工学会の情報発信－ダムと社会 の架け橋－	96
⑭	日本河川教育学会	－	東北地方を中心とした河川教育普及 －日本河川教育学会 2024 年度アウ トリーチ活動－	98

河川教育屋台村

No.	所 属	氏 名	発表題	ページ
⑮	学校法人津田学園 津田学園小学校	門脇 和也	ビオトープが育む児童の感受性	106
⑯	広島大学附属 福山中・高等学校	平賀 博之	砂と泥はこんなに違う！－カーボランダムによる堆積実験－	107
⑰	同志社小学校	吉川 知輝 他	岩倉川のいきものと自然環境～わたしたちにできること～	108
⑱	北海道大学 大学院工学院	鈴木 章弘	海外の鳥の写真展を通じた「鳥」への 興味醸成と、地域への関心を促す試み	109
屋外	京都大学防災研究所	田中 賢治	EMRIVER (エムリバー：模型実験)	110



※準備時間：11/15（土）19:00-20:30
11/16（日）09:00-09:30
撤収時間：11/16（日）11:30-16:00

研究発表会（14:30-16:00）

1F

分科会1 テーマ：河川（1F 第1会議室）

座長：荻原 彰 氏（京都橘大学）

所 属	氏 名	発表題	ページ
大阪府立長尾高等学校	平井 俊男	河川のpHとRpH	42
金沢大学 人間社会学域地域創造学類	本吉 吏玖	地域協働による河川再生実施箇所の場所的特性に関する分析 - 全国の「小さな自然再生」事業を事例に -	44
東京学芸大学	吉富 友恭	河川空間の視覚化と展示手法に関する考察	46
金沢大学 人間社会学域地域創造学類	小鳥居 倭子	河川堤内地・堤外地に着目した子どもの水辺のポテンシャル評価の試み	48
神戸学院大学	橘 淳治	紫外線酸化分解法による琵琶湖淀川水系の水質分析－高校教員による河川教育のための簡易水質分析法の開発と実践－	50

分科会2 テーマ：教材（1F 第2会議室）

座長：境 智洋 氏（北海道教育大学釧路校）

所 属	氏 名	発表題	ページ
士幌町立中士幌小学校	館 英樹	河川教育における十勝石の教材化の取組3－河川教育の実践から－	52
福島大学	鳴川 哲也 鶴原 卓	小学校理科における流域概念の形成を図る教材開発	54
公益財団法人河川財団 河川・水教育センター	佐藤 友香	「流域」をキーとする新たな教材と活用提案	56
愛知教育大学	大鹿 聖公	豪雨災害に対するシミュレーション教材の実践－インドネシアでの実践と日本との比較－	58

分科会3 テーマ：実践（1F 交流サロン）

座長：神永 典郎 氏（白百合女子大学）

所 属	氏 名	発表題	ページ
逗子開成中学校・高等学校	片山 健介	中学歴史学習の入り口として取り組む河川教育－河川（暗渠）に歴史を探る－	60
豊田市矢作川研究所	山本 大輔	水辺の小さな自然再生に取り組む岩本川における小学校の授業	62
同志社小学校	川崎 公美子	子どもと地域をつなぐ河川教育の実践－創造性を育む授業デザイン－	64
士幌町立中士幌小学校	館 英樹	へき地・小規模校における河川教育の実践化についてⅡ－河川教育を通じて川の生態系・アイヌの人々の暮らしを考える－	66

3 F

分科会4 テーマ：防災（3F 研修室）

座長：小田 隆史 氏（東京大学）

所 属	氏 名	発表題	ページ
大妻女子大学 家政学部	石井 雅幸	河川に関する防災行動を見取る設問 項目の開発	68
犬山市立楽田小学校	古市 博之	自然災害と防災の学習をつなぐ「連 結プログラム」の提案－理科と社会 科の見方・考え方を基にした現代的 諸課題を思考する学習を通して－	70
淀川管内河川レンジャー	中村 恵子	各学校に合った防災教育の教材開発 と実践～流域治水の考え方～－京 都府八幡市立学校4年生での授業を を通して－	72
金沢大学 人間社会学域地域創造学類	岩坪 茂	河川水難事故の特徴と発生地点の流 況特性の分析	74

分科会5 テーマ：探究・主体（3F 第4会議室）

座長：山中 謙司 氏（北海道教育大学旭川校）

所 属	氏 名	発表題	ページ
津田学園中学校・高等学校 サイエンスクラブ	柳田 大地	中等教育における河川の水生生物を 生かした探究型環境教育の実践－郷 土固有種ナガレヒキガエル幼生の月 別動態から郷土愛と主体的な探究心 を育成する－	76
松阪市立米ノ庄小学校	前田 昌志	第5学年「天気の変化」を起点に線状 降水帯による内水氾濫を扱う探究学 習	78
愛知県立佐屋高等学校	武田 誠司	生徒の主体性を育む河川教育の取組 －水路、水系を題材に異世代交流や 上下流交流を通して－	80
大阪工業大学	西山 由理花	「淀川学」における「歴史のなかの淀 川」の取り組み	82